

## 1. 計画策定の趣旨

本市では、誰もがそれぞれの地域で自立し、安心して、自分らしい充実した生活を送ることができる地域社会の実現に向けた取り組みを総合的に推進することを目的に、平成17年度から「支え合いのまち推進プランー仙台市地域保健福祉計画ー」を策定している。

平成24年10月に策定した現在の第2期計画が、平成27年度末で計画期間が満了を迎えるが、この間、高齢化が進展し、介護保険法の改正をはじめとする著しい社会情勢の変化により、一層地域の共助の取り組みが求められている。市民の地域生活におけるニーズは更に多様化し、公的な福祉サービスだけでは対応できない新たな生活課題も問題となっている。一方では、東日本大震災の経験から地域における支え合いの大切さが再確認されるとともに、NPO・ボランティア活動など、新たな市民の力による地域のつながりも生まれつつある。

このような地域情勢の変化や新しい地域課題等も踏まえ、第2期計画の取り組み状況を確認し、地域において支え合い、助け合う力（地域の福祉力）を高めていく取り組みをさらに充実させていくため、平成28年度からを計画期間とする第3期計画を策定するものである。

## 2. 計画期間

平成28年度（2016年度）から平成32年度（2020年度）までの5年間。

## 3. 計画策定に向けた取り組み

計画策定にあたっては、仙台市社会福祉審議会地域福祉専門分科会の審議を中心とし、社会福祉協議会と連携・協働による市民参加のワークショップの開催や、中間案についてパブリックコメントを実施するなど、広く市民の方から意見をいただきながら進めていくことを予定している。

### <計画策定スケジュール（想定）>

（27年度）

5月～ 基本目標、施策の体系、施策の推進等を順次、審議

※ 5～10月の間に計4回程度開催予定

6月～8月 課題抽出のためのワークショップ開催（社会福祉協議会と連携）

※ 市民参加の取り組みとして、3～4回程度開催予定

10月 中間案審議

12月 パブリックコメント（意見募集）

28年2月 計画案審議、答申

3月 計画策定

（28年度）

4月 新計画実施